



名古屋銀行

インフォメーションブック

2018年4月1日～2019年3月31日

「みなさまに名古屋銀行のことを、もっと知っていただくために作りました。」



名古屋銀行イメージキャラクター
「うさぎ支店長」



| 社 是 |

地域社会の繁栄に奉仕する
これが銀行の発展と行員の幸福を
併せもたらすものである

| 行 訓 |

1. よいサービス

誠意があふれ 行き届いた スピーディなサービス

2. よい人

人を高め 人を厚くし 明るい職場をつくる

3. よい経営

健全で 創意に富んだ 全員参加の経営

CONTENTS

社是・行訓	1	有人支店ネットワーク/ATMネットワーク	11
ごあいさつ	2	SDGsへの取組み	12
頭取インタビュー	3	業績ハイライト	13
未来創造業宣言	5	財務諸表	15
法人のお客さまとともに	7	株式情報	17
個人のお客さまとともに	8	当行概要・各種お問い合わせ	18
2018年度 名古屋銀行のあゆみ	9		



取締役会長

加藤 千彦

取締役頭取

藤原 一朗

ごあいさつ

日頃より、名古屋銀行をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

皆さまに、当行の活動内容に対するご理解を一層深めていただくため、「インフォメーションブック」(2018年4月1日～2019年3月31日)を作成いたしました。

おかげさまで、当行は本年創立70周年を迎えます。これもひとえに皆さま方のあたたかいご支援、ご愛顧の賜物であると深く感謝しております。今後とも金融仲介機能とコンサルティング機能の発揮に努め、地域の皆さまとともに成長・発展していくことを目指してまいります。

地域金融機関としての使命を果たし、地域の皆さまから信頼をいただけるよう、全役職員が一丸となって努力してまいります。そして、創業以来貫いてきました社是である「地域社会の繁栄に奉仕する」を実践してまいりますので、一層のご支援、お引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

2019年6月

頭取インタビュー

2018年度を振り返って



うさぎ支店長

頭取にとって、昨年度はどのような1年となりましたか？

昨年度は地域のお客さまとともに、持続的に成長していくため着実に歩みを進めた年とすることができました。

法人のお客さまに対する取組みはありますか？

ものづくり中心の愛知県にあって、当行では「ものづくり補助金」の申請サポートに力を入れています。平成29年度補正予算扱いでは、当行の補助金採択件数が170件、採択率は66.4%と、当行の集計によりますと認定支援機関として全国でもトップクラスの実績となりました。(7ページをご参照ください)
販路拡大のご支援としては、商談会を積極的に開催しています。お客さまのニーズを事前に聞き込んで実施していることから、成約率が約3割(あいち・じもと農林漁業成長応援「食」と「農」の大商談会実績)と高く、ご好評をいただいています。

あいち・じもと農林漁業成長応援「食」と「農」の大商談会

	2016年(第1回)	2017年(第2回)	2018年(第3回)	2019年(第4回)
出展企業	126社	203社	250社	251社
個別商談 参加バイヤー企業	73社	102社	162社	179社
商談成約率	28.6%	33.5%	32.4%	商談中

ビジネス商談会「名銀ジョイント」

成約率の高い逆見本市形式の商談会で、大企業と地元中小企業を橋渡し

主なバイヤー業種	2019/3期総商談数
- サービスエリア運営会社 - 大手カタログ通信販売業者 - 地元大手鉄道会社 - 運営のネット通販 等	89件 累計 559件

当行ホームページ上に取引先企業の従業員の皆さまを対象にした「お取引先社員・職員さま専用サイト」を開設しました。お申込みいただいた企業にお勤めの従業員の皆さまは勤務先の専用IDを使って、マイカーローン・外貨定期預金・投資信託が各種特典付きでご利用できます。こちらも大変ご好評をいただいています。

SDGs宣言もしましたね？

地域の活性化につながる様々な社会貢献活動を行っている企業として、当行はSDGs宣言をしました。地域金融機関として、SDGs達成に向けた活動を積極的に行うとともに、地域のお客さまにSDGsに関心を持っていただき、目標達成に向けた機運を高められるよう努めています。(12ページをご参照ください)

個人のお客さまに対する取組みはありますか？

相続に特化した「相続相談プラザ」や、ほけんの窓口グループ株式会社さまのノウハウを活用した「ほけんプラザ」は大変好評です。是非ご利用ください。(8ページをご参照ください)



取締役頭取
藤原 一郎

第20次中期経営計画について

進捗はどうですか？



公表目標に対して、着実に成果が出ている項目と道半ばの項目がありますが、幅広い形でお客さまのニーズにお応えし、様々なお取引に発展していくことが、まさに絆の深化につながると考えています。成果も現れており、お客さまから評価していただける名古屋銀行グループを目指しています。

中期経営計画

計画名称	「より強く、より永く、より深く」 ～じもととの絆の深化～		
計画期間	2017年4月～2020年3月（3年間）		
5つの 基本方針	より強く 地域のお客さまの より豊かな生活の実現	より永く 「永年取引」を 目指した体制の整備	より深く 徹底した人財教育 を通じ積極的で 明るい行風の醸成
	永続的なBPR戦略による全員営業体制の強化		
	ガバナンス・リスク管理・コンプライアンス（GRC） 体制の強化		

公表目標

期間目標	計画期間中 不变の目標	2019/3期実績 (達成率)	2020/3期計画 (最終年度)
	事業性新規融資取引数	2,798先 (93.2%)	3,000先
	個人新規作成顧客数	40,770先 (81.5%)	50,000先
期間目標	計画期間中 毎年設定する目標	2019/3期実績 (達成率)	2020/3期計画 (最終年度)
	法人複合取引先数 ※1	17,243先 (93.2%)	18,000先
	個人複合取引先数 ※2	415,024先 (100%)	420,000先

※1 法人複合取引先数とは、法人取引先で当行の指定するメイン化項目のお取引を1項目以上いただいているお客さまの数とします。（EB総合振込、給与振込、でんさい稼働先、職域NISA稼働先、関連会社取引先）

※2 個人複合取引先数とは個人取引先の中で当行の指定するメイン化項目のお取引を1項目以上いただいているお客さまの数とします。（投資商品保有、ローン利用、bankstage利用、給与振込/年金振込利用、クレジットカード/デビットカード利用（他社カード含まず））

創立70周年について

本年は創立70周年ですね



おかげさまで創立70周年を迎えます。地域の皆さまのあたたかいご支援により、地域金融機関としての役割を果たしていただくことができました。これまでの誇りと使命感を受け継ぐとともに、地域の皆さまへの感謝の気持ちを忘れず、今まで以上に強固なリレーションの構築に努めていきます。

今後の進むべき方向性

今後の方向性は？



当行は単なる銀行業ではなく、地域のお客さまとの絆を強くする『未来創造業』へと歩み続けていきます。これは当行の社是である「地域社会の繁栄に奉仕する」の具現化であり、お客さまと一緒に会社的发展や家族の幸せにつながる未来を創れるよう、全力を尽くしていきます。



私たちは『未来創造業』です

私たちの仕事は「銀行業」ですが、

私たちの仕事は、貸出・預金・決済業務をすることだけではありません。

私たちは、

法人のお客さまと一緒に**会社の発展につながる未来**を創ります。

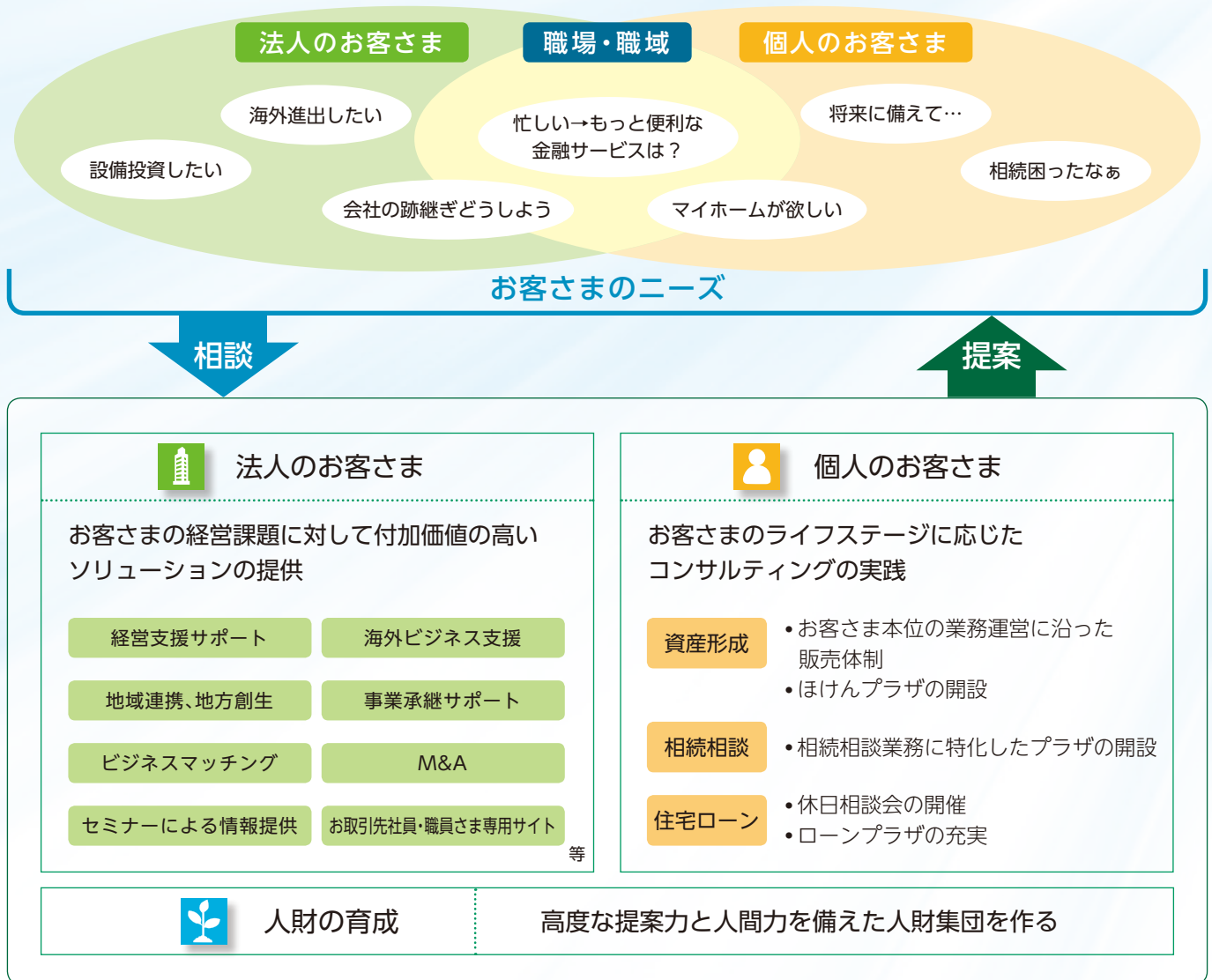
個人のお客さまと一緒に**家族の幸せにつながる未来**を創ります。

そして、私たちは**お客さまと自分の未来のために**一生懸命に仕事をします。

銀行業から未来創造業へ 私たちは歩み続けます



お客さまの未来創造業に向けて



営業店と本部が連携し、お客さまのニーズにお応えします！

法人のお客さまとともに



Q1

人手不足を解消したい

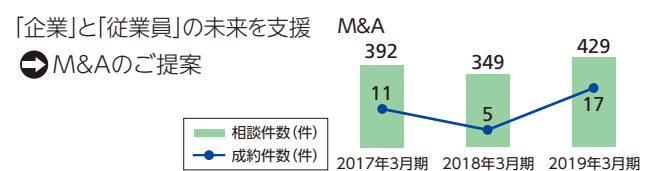
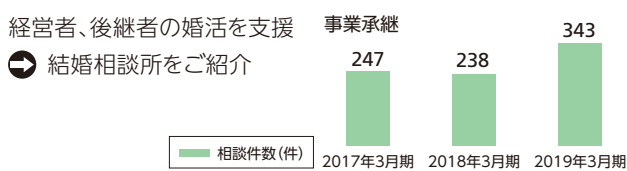
あらゆる面でお客さまの人手不足の解消をお手伝いします

- 人材紹介業務(有料職業紹介事業)を開始
お客さまの人材ニーズを見極め、外部人材紹介会社とも連携して採用を支援
- 様々な業種の企業と提携を行い、「働き方改革」に向け支援
- 人手不足や生産性向上に関するセミナーを開催



法人営業部
伊藤 理恵子

事業の円滑な承継も、お客さまのニーズに合わせてご提案します



Q2

補助金を活用したい

各種補助金等の申請を支援しています

- 認定支援機関として、積極的に支援
- 2017年度補正予算(1次・2次合算)「ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金」採択件数は、**全国2位、愛知県1位**

全国認定支援金融機関 採択順位		
順位	認定支援機関	採択件数
1	商工組合中央金庫	247件
2	名古屋銀行	170件
3	E銀行	142件
4	F銀行	141件
5	G銀行	133件

近隣認定支援金融機関		採択順位
順位	認定支援機関	採択件数
1	名古屋銀行	170件
2	A銀行	58件
2	B銀行	58件
4	C信用金庫	54件
5	D信用金庫	51件

※名古屋銀行集計ベース



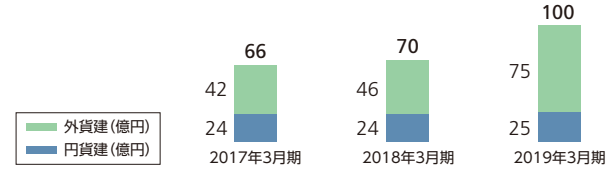
Q3

海外ビジネスを展開したい

海外進出・貿易取引などお客さまの海外ビジネスをサポートします

中国・南通支店 東海3県に本店を置く地方銀行の唯一の中国支店で、法人のお客さまに中国における資金調達等を支援

海外現地法人の資金調達支援(期末残高)



個人のお客さまとともに



Q1

資産形成の相談をしたい、将来に備えたい

金融商品に関するお客さま本位の業務運営 (フィデューシャリー・デューティー)を心がけています

- お客さま本位のコンサルティングを実践

平日にご来店いただくことのできないお客さま向け

①『名銀サンデー(休日相談会)』を隔月開催

資産運用等の相談や各種お客さま向けセミナーを開催しております

②『名古屋銀行ほけんプラザ』は土日も営業

《頼れるあなたのパートナー》名古屋銀行でお取引のないお客さまもご利用いただけます

- ・ 専門のスタッフが何度でも無料でご相談を受付
- ・ 複数社の保険商品からライフステージに合わせた保険選びをお手伝い



個人営業部
天野 左也佳

ほけんプラザ豊田南

TEL 0120-758-055

ほけんプラザ名古屋ビルディング

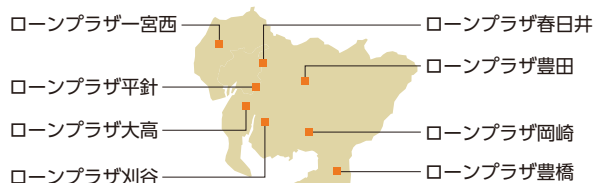
TEL 0120-758-133



Q2

マイホームを買いたい・建てたい

愛知県内8ヵ所のプラザで 専門のスタッフとご相談できます



土日も営業しています

※プラザによって営業日は異なります。詳しくは当行HPでご確認ください。



Q3

相続の悩みを解決したい

お気軽に相続相談プラザにお越しください

- 相続相談業務に特化した独立プラザ
- 相続のお手続きやご提案、専門家をご紹介します
- ゆっくりご相談いただくため、ご来店
は予約制



名古屋市千種区内山三丁目31番20号
今池NMビル2F

TEL 0120-758-776

2018年度 名古屋銀行のあゆみ



庄内出張所を浄心支店の店舗内店舗として移転



木場支店の窓口営業時間変更



「名古屋銀行事業承継セミナー」開催



株式会社IBJと業務提携契約締結



地方創生「人財なんでも相談会」開催



マークラインズ株式会社と業務提携契約締結



愛知県より「あいち女性の活躍プロモーションリーダー」を委嘱される



愛知県警察と「特殊詐欺防止および交通安全の共同啓発活動」実施



日本政策金融公庫と国際業務提携の契約締結



「平成30年7月豪雨災害」に義援金を寄付

4月

5月

6月

7月

8月

9月



「めいぎん人財活躍サポートローン」取扱開始



「名古屋deスタート! サマーキャンペーン2018」実施



株主総会開催(2017年度末株主数8,228名)



「ヘルプマーク普及パートナーシップ」登録



「補助金・助成金徹底活用と企業経営法」セミナー開催



「先端設備等導入計画」「経営力向上計画」「各種補助金等」セミナー開催



法人向け



個人向け



その他

 「大規模地震対策融資(元本免除特約付)地震あんしんローン」取扱開始

 「お取引先社員・職員さま専用サイト」開設

 「名銀マルシェ『あいちの食旅』in岡崎サービスエリア」開催

 ソフトブレーション株式会社と業務提携契約締結

 株式会社あしたのチームと業務提携契約締結

 「名古屋銀行リ・バース60」取扱開始

 愛知県より「あいち認知症パートナー企業」として登録される



 愛知工業大学と「包括連携協力に関する協定」締結

 「第4回あいち・じもと農林漁業成長応援『食』と『農』の大商談会」開催

 「めいぎんビジネスサポートローン」取扱開始

 西日本電信電話株式会社東海事業本部と連携協定契約締結

 東山動植物園に協力金提供

10月

11月

12月

1月

2月

3月

 愛知県より「あいち女性輝きカンパニー」優良企業に選定される

 「第37回名古屋銀行チャリティーコンサート」開催



 リース媒介業務開始

 「メキシコセミナー」開催

 瓦町支店を豊橋支店の店舗内店舗として移転

 稲永支店新築移転オープン

 豊橋ミラまち支店を豊橋支店の店舗内店舗として新規出店

 株式会社商工組合中央金庫と「国際業務における連携・協力に関する覚書」締結

 「めいぎん遺言代用信託」取扱開始

地域に根ざした充実の有人支店ネットワーク



※庄内出張所は浄心支店の店舗内店舗

店舗内訳

名古屋市		54店
愛知県	名古屋市を除く	51店
愛知県外	岐阜支店、多治見支店、浜松支店、静岡支店、大阪支店、東京支店	6店
海外	南通支店	1店(中国)
海外駐在員事務所	上海駐在員事務所	1カ所(中国)



愛知県外

6店



全国約96,000台のATMネットワーク



名古屋銀行の
キャッシュカードは、
コンビニATMおよび
ゆうちょ銀行ATMで
ほぼ**24時間**
ご利用いただけます！

24

名古屋銀行ATM 407台

相互開放ATM(※1) 約15,200台

提携コンビニATM(※2) 約80,200台

(※1) 三菱UFJ銀行、三井住友銀行、十六銀行、百五銀行、愛知銀行、中京銀行
(※2) セブン銀行ATM、イーネットATM、ローソンATMおよびゆうちょ銀行ATM(ファミリーマート店内以外のゆうちょ銀行ATMを含む)

名古屋銀行のキャッシュカードなら、名古屋銀行ATMでは全日全時間帯、また相互開放ATMでは平日午前8時45分から午後6時まで、現金のお引出しが無料でご利用いただけます(2019年3月31日現在)

SDGsへの取組み

めいぎんSDGs宣言

名古屋銀行は、SDGsの達成のために、金融機関として貢献し、あらゆる活動を行っていくことを宣言します。



日本独自のSDGsロゴマーク
(ジャパンロゴマーク)



取組みの詳細は下記をご覧ください。
<https://www.meigin.com/about/sdgs.html>

名古屋銀行のSDGs取組方針

地域金融機関として、SDGs達成に向け積極的に取組む
地域のお客さまにSDGsに関心を持っていただき、目標達成に向けた機運を高める

トピックス

あいち女性輝きカンパニー



女性の活躍に向けた取組みを特に積極的に推進したことで、他の模範となる優良企業に選定され、愛知県より表彰を受けました。



働き方改革宣言



Are you happy?

名古屋銀行で働くすべての人が、豊かな幸福を創造できるように、新しい働き方に取組みます。

名古屋銀行健康宣言



名古屋銀行は企業の活力を高め、地域社会の繁栄に奉仕するためには、役職員とその家族の心身の健康が重要であると考え、健康保持・増進に向けた取組みを積極的に行っていきます。

また、役職員が「やりがい」「いきがい」を持って働くことができる職場環境づくりに努めています。

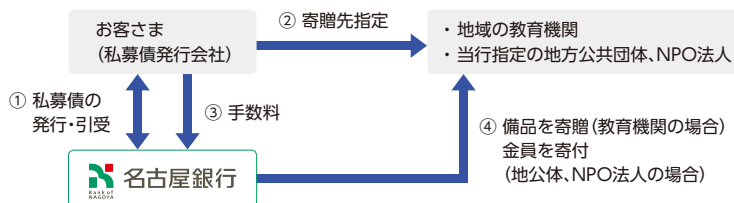
お取引先へのSDGs取組支援

SDGs・寄贈型私募債 「未来への絆」



- 2019年1月債よりリニューアル。
- 私募債を発行されるお客さまから受け取る手数料の一部をSDGs達成に向けた活動をされている地域の教育機関や地方公共団体、NPO法人に寄付・寄贈を行います。

スキーム図



めいぎんSDGs応援資金



- 2019年4月1日より取扱開始。
- SDGs達成に向けた経営に取組んでいる、または今後取組もうとする企業を支援する融資商品。
- 様々な情報提供を行い、SDGsに根ざしたビジネス展開の支援を行います。

業績ハイライト

■ 損益の状況〈単体〉

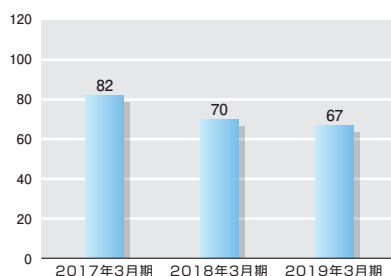
銀行本来業務から得られる利益である業務純益は、役務取引等利益が増加したものの、その他業務利益の減少などにより、前期比3億円減少し67億円となりました。

経常利益は、株式等関係損益が前期比大幅に増加し、86億円となりました。

当期純利益は前期に比べ16億円増加し65億円となりました。

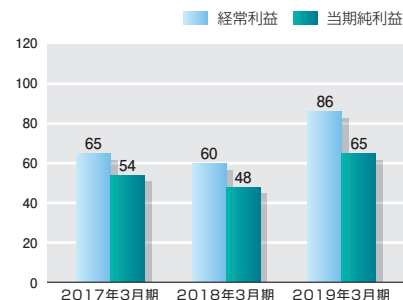
業務純益

(単位：億円)



経常利益・当期純利益

(単位：億円)



■ 預金（譲渡性預金含む）・貸出金の状況〈単体〉

預金（譲渡性預金含む）は3兆4,915億円。内訳として、愛知県内預金は3兆3,932億円となっております。

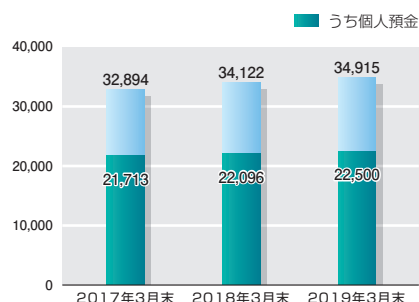
貸出金は2兆5,964億円。内訳として、愛知県内貸出金は2兆3,181億円となっております。地元企業の資金需要や住宅ローンを中心とした個人向け融資等、各種資金ニーズに積極的に対応し、貸出業務を推進しております。

愛知県内預金の預金全体に占める割合
97.1%

愛知県内貸出金の貸出金全体に占める割合
89.2%

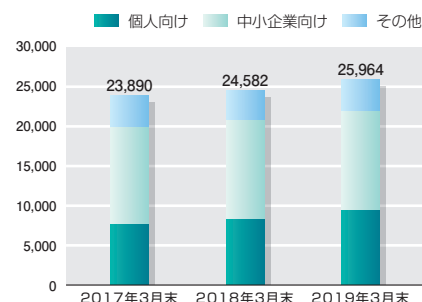
預金（譲渡性預金含む）

(単位：億円)



貸出金

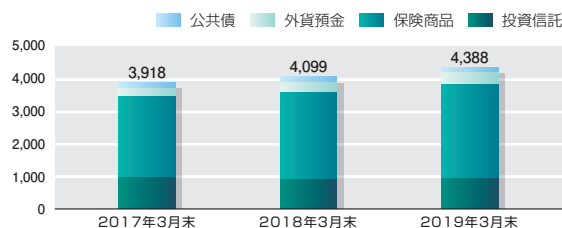
(単位：億円)



■ 預り資産の状況〈単体〉

投資信託や保険商品等の預り資産は4,388億円となっております。お客さまの多様な資産運用ニーズにお応えするため、金融商品に関するお客さま本位の業務運営（フィデューシャリー・デューティー）を行っております。

(単位：億円)



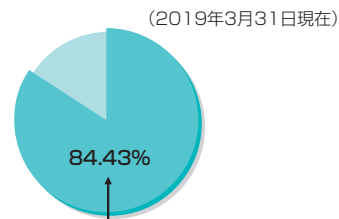
■ 中小企業等のお客さまへの貸出金状況

名古屋銀行は、中小企業等のお客さまの資金ニーズに積極的にお応えしております。

中小企業等貸出比率は84.43%となっております。

なお、当指標は海外店および特別国際金融取引勘定分を除いた国内店分を表示しております。

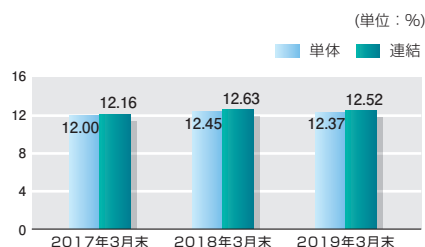
貸出金残高（国内店分）	2兆5,918億円
うち中小企業等貸出残高	2兆1,883億円
中小企業等貸出比率	84.43%



■ 総自己資本比率の状況

自己資本比率は、銀行の健全性を判断する重要な指標のひとつで、比率が高いほど健全といえます。

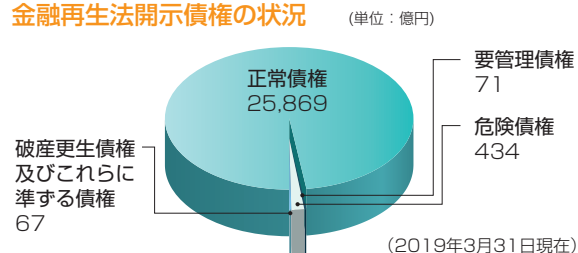
2019年3月末の単体総自己資本比率は12.37%となっております。また連結総自己資本比率は12.52%となっております。



■ 不良債権の状況

金融再生法に基づく不良債権は573億円、不良債権比率は2.17%となっております。なお、不良債権に対する保全率は86.87%であり、将来のリスクに備えた引当金の計上等を行っております。

金融再生法開示債権の状況

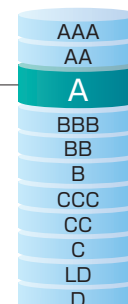
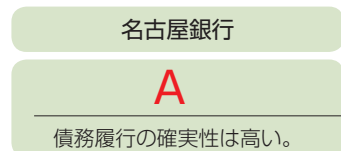


■ 格付けの状況

格付けとは、企業の発行する個別の債券について、約定通り元利金が支払われる確実性の程度を、一定の符号によって格付会社が情報として提供しているものです。企業の信用力評価的な要素が強く、広い意味で銀行そのものの信用度を表しております。

当行は、株式会社日本格付研究所（JCR）より長期発行体格付として「A（シングルA）」の格付けを取得しております。この格付けは投資適格銘柄であることを示しており、国内金融機関の中でも上位に位置付けられております。

■ 日本格付研究所（JCR）



連結財務諸表

(単位：百万円)

連結貸借対照表 (2019年3月31日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
現 金 預 け 金	320,576	預 渡 性 預 金	3,421,439
コールローン及び買入手形	4,645	コールマネー及び売渡手形	61,482
有 価 証 券	806,312	債券貸借取引受入担保金	7,214
貸 出 金	2,595,962	借 借 用 金	23,391
外 国 為 替	5,937	外 国 為 替 債 権	44,479
リース債権及びリース投資資産	35,012	株 予 約 権 付 社 債	68
そ の 他 資 産	79,107	の 他 負 債	30,000
有 形 固 定 資 産	35,783	賞 与 引 当 金	11,099
建 物	8,868	役 員 賞 与 引 当 金	23,310
土 地	22,450	退 職 給 付 に 係 る 負 債	1,000
建 設 仮 勘 定	1,652	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	40
その他の有形固定資産	2,812	睡 眠 預 金 払 戻 失 引 当 金	4,346
無 形 固 定 資 産	1,694	偶 発 損 失 引 当 金	27
ソ フ ト ウ エ ア	1,462	利 息 返 還 損 失 引 当 金	376
ソ フ ト ウ エ ア 仮 勘 定	168	繰 延 税 金 負 債	2,007
その他の無形固定資産	64	繰 延 税 金 負 債	166
退 職 給 付 に 係 る 資 産	12,136	再 評 価 に 係 る 繰 延 税 金 負 債	16,656
繰 延 税 金 資 産	638	支 払 承 諾 見 返	2,786
支 払 承 諾 見 返	11,579	貸 倒 引 当 金	11,579
貸 倒 引 当 金	△12,179	負 債 の 部 合 計	3,661,474
資 産 の 部 合 計	3,897,208	(純 資 産 の 部)	
		資 本 本 剰 余 金	25,090
		利 益 自 己 株 式	21,231
		株 主 資 本 合 計	139,076
		株 主 資 本 合 計	△4,127
		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	181,271
		土 地 再 評 価 差 額 金	50,181
		退 職 給 付 に 係 る 調 整 累 計 額	3,407
		そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額 合 計	142
		新 株 予 約 権 分	53,730
		非 支 配 株 主 持 分	114
		純 資 産 の 部 合 計	618
		負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	235,734
			3,897,208

連結損益計算書 (2018年4月1日から2019年3月31日まで)

科 目	金 額
経 常 収 益	66,600
資 金 運 用 収 益	30,861
役 務 取 引 等 収 益	9,717
そ の 他 業 務 収 益	20,817
そ の 他 経 常 収 益	5,204
経 常 費 用	57,865
資 金 調 達 費 用	3,628
役 務 取 引 等 費 用	2,657
そ の 他 業 務 費 用	18,120
営 業 経 費	31,143
そ の 他 経 常 費 用	2,314
経 常 利 益	8,735
特 別 利 益	42
特 別 損 失	40
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益	8,738
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	2,114
法 人 税 等 調 整 額	407
法 人 税 等 合 計	2,522
当 期 純 利 益	6,216
非 支 配 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益	43
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益	6,172

連結株主資本等変動計算書 (2018年4月1日から2019年3月31日まで)

	株主資本					その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計			
当 期 首 残 高	25,090	21,231	134,213	△4,167	176,368	55,874	3,421	206	59,501	123	659	236,653
当 期 変 動 額												
剰 余 金 の 配 当			△1,316		△1,316							△1,316
親会社株主に帰属する当期純利益			6,172		6,172							6,172
自 己 株 式 の 取 得				△4	△4							△4
自 己 株 式 の 処 分		△7		43	36							36
非支配株主との取引に係る 親 会 社 の 持 分 変 動					－							－
土地再評価差額金の取崩			13		13							13
そ の 他 利 益 剰 余 金 か ら そ の 他 資 本 剰 余 金 へ の 振 替		7	△7		－							－
株主資本以外の項目の 当 期 変 動 額 (純 額)						△5,693	△13	△64	△5,771	△9	△40	△5,821
当 期 変 動 額 合 計	－	－	4,863	39	4,902	△5,693	△13	△64	△5,771	△9	△40	△918
当 期 末 残 高	25,090	21,231	139,076	△4,127	181,271	50,181	3,407	142	53,730	114	618	235,734

(備考) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

単体財務諸表

(単位：百万円)

貸借対照表 (2019年3月31日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
現 金 預 け 金	320,392	預 譲 渡 性 預 金	3,430,070
コ ー ル ロ ー ン	4,645	一 般 債 券 借 取 引 受 入 担 保 金	61,482
有 価 証 券	809,784	借 借 外 国 為 替 債 権 債 権 債 権	7,214
貸 出 金	2,596,413	株 主 予 約 権 付 社 債 債 権	23,391
外 国 為 替	5,937	新 株 予 約 権 付 社 債 債 権	15,877
そ の 他 資 産	67,109	賞 与 引 当 金	68
有 形 固 定 資 産	34,667	退 職 給 付 引 当 金	30,000
無 形 固 定 資 産	1,537	雇 員 賞 与 引 当 金	11,099
前 払 年 金 費 用	11,794	雇 員 賞 与 引 当 金	8,862
支 払 承 諾 見 返	11,489	雇 員 賞 与 引 当 金	946
貸 倒 引 当 金	△11,112	雇 員 賞 与 引 当 金	31
資 産 の 部 合 計	3,852,660	雇 員 賞 与 引 当 金	4,129
		雇 員 賞 与 引 当 金	376
		雇 員 賞 与 引 当 金	2,007
		雇 員 賞 与 引 当 金	16,592
		雇 員 賞 与 引 当 金	2,786
		雇 員 賞 与 引 当 金	11,489
		雇 員 賞 与 引 当 金	3,626,426
		雇 員 賞 与 引 当 金	25,090
		雇 員 賞 与 引 当 金	18,645
		雇 員 賞 与 引 当 金	18,645
		雇 員 賞 与 引 当 金	132,942
		雇 員 賞 与 引 当 金	8,029
		雇 員 賞 与 引 当 金	124,912
		雇 員 賞 与 引 当 金	164
		雇 員 賞 与 引 当 金	57,720
		雇 員 賞 与 引 当 金	67,028
		雇 員 賞 与 引 当 金	△4,127
		雇 員 賞 与 引 当 金	172,551
		雇 員 賞 与 引 当 金	50,160
		雇 員 賞 与 引 当 金	3,407
		雇 員 賞 与 引 当 金	53,568
		雇 員 賞 与 引 当 金	114
		雇 員 賞 与 引 当 金	226,234
		雇 員 賞 与 引 当 金	3,852,660

損益計算書 (2018年4月1日から2019年3月31日まで)

科 目	金 額
経 常 収 益	48,790
資 金 運 用 収 益	31,858
役 務 取 引 等 収 益	9,840
そ の 他 業 務 収 益	1,881
そ の 他 経 常 収 益	5,210
経 常 費 用	40,148
資 金 調 達 費 用	3,548
役 務 取 引 等 費 用	2,852
そ の 他 業 務 費 用	2,472
営 業 経 費	29,110
そ の 他 経 常 費 用	2,165
経 常 利 益	8,641
特 別 利 益	38
特 別 損 失	40
税 引 前 当 期 純 利 益	8,639
法人税、住民税及び事業税	1,770
法 人 税 等 調 整 額	364
法 人 税 等 合 計	2,135
当 期 純 利 益	6,504

株主資本等変動計算書 (2018年4月1日から2019年3月31日まで)

	株主資本												評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計				
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計		買換資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金						利益剰余金 合計			
当 期 首 残 高	25,090	18,645	-	18,645	8,029	164	57,720	61,833	127,747	△4,167	167,317	55,846	3,421	59,268	123	226,709	
当 期 変 動 額																	
剰 余 金 の 配 当								△1,316	△1,316		△1,316					△1,316	
当 期 純 利 益								6,504	6,504		6,504					6,504	
自 己 株 式 の 取 得										△4	△4					△4	
自 己 株 式 の 処 分			△7	△7						43	36					36	
買換資産圧縮積立金の取崩											-					-	
土地再評価差額金の取崩								13	13		13					13	
その他利益剰余金から その他資本剰余金への振替			7	7				△7	△7		-					-	
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）												△5,686	△13	△5,700	△9	△5,709	
当 期 変 動 額 合 計	-	-	-	-	-	-	-	5,194	5,194	39	5,233	△5,686	△13	△5,700	△9	△475	
当 期 末 残 高	25,090	18,645	-	18,645	8,029	164	57,720	67,028	132,942	△4,127	172,551	50,160	3,407	53,568	114	226,234	

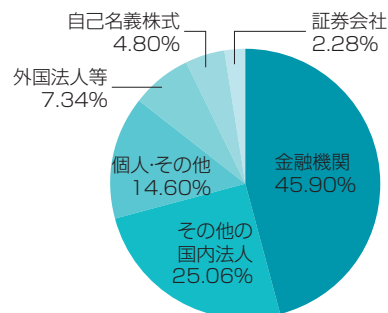
(備考) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式情報

株式の状況 (2019年3月31日現在)

発行可能株式総数	50,000 千株
発行済株式の総数	19,755 千株
株主数	8,182 名
上場取引所	東京・名古屋
証券コード	8522

所有者別状況 (2019年3月31日現在)



個人投資家さま向け会社説明会の開催

当行では、地元の個人投資家の皆さまを対象に、当行の業績や営業状況をより深く理解していただくことを目的に、個人投資家さま向け会社説明会を定期的に開催しております。

今後とも企業内容の理解促進を図るため、投資家の皆さまに対して積極的なIR活動を推進してまいります。



株式についてのご案内

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日	3月31日 (中間配当を行う場合は9月30日)
定時株主総会	毎年6月下旬
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
公告方法	電子公告 (https://www.meigin.com/) ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞および名古屋市中において発行する中日新聞に掲載して行います。

○配当金計算書について

配当金支払の際に送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただけます。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主さまにつきましても、配当金支払の都度「配当金計算書」を同封させていただいております。

確定申告をされる株主さまは、大切に保管ください。

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当 受取り方法の変更等)	お取引の証券会社等になります。	みずほ証券 本店および全国各支店 プラネットフース (みずほ銀行内の店舗) でもお取扱いいたします。 みずほ信託銀行 本店および全国各支店 ※トラストラウンジではお取扱いできませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

当行概要・各種お問い合わせ

プロフィール (2019年3月31日現在)

商 号	株式会社名古屋銀行
設 立	1949年2月24日
資 本 金	250億円
本店所在地	名古屋市中区錦三丁目19番17号
店 舗 数	114店舗 (うち出張所1)
従 業 員 数	1,856名

ホームページのご案内

<https://www.meigin.com/>
最新の商品情報、キャンペーン情報をはじめ、ニュースリリースや財務データ、IR情報などを掲載しております。



役員 (2019年6月21日現在)

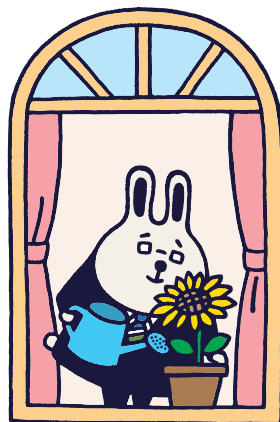
取 締 役 会 長	加 藤 千 麿
取 締 役 頭 取	藤 原 一 朗
専 務 取 締 役	山 本 恭 久
常 務 取 締 役	横 田 真 一
常 務 取 締 役	服 部 悟
取 締 役	伊 豫 田 至
取 締 役	今 岡 潔
取 締 役	鈴 木 健 司
取 締 役	佐 伯 外 司
取 締 役	松 原 武 久
常 勤 監 査 役	中 村 哲 人
常 勤 監 査 役	杉 田 尚 人
監 査 役	長 谷 川 信 義
監 査 役	近 藤 堯 夫
監 査 役	阪 口 正 敏

各種お問い合わせ・ご相談 (2019年3月31日現在)

お問い合わせ内容	連 絡 先	受 付 時 間
預金商品・各種サービス	0120-758-001	平日 9:00~17:00
住宅ローン	0120-758-541	
無担保ローン全般、カードローン	0120-758-241	
投資信託・保険・国債・外貨預金・年金	0120-758-038	
相続関連サービス	0120-758-776	
bankstage (個人向けインターネットバンキング)	0120-758-920	
名古屋ビジネスダイレクト (法人・個人事業主のお客さま)	0120-758-933	平日 9:00~21:00
名古屋ビジネスダイレクト (外為サービス専用)	0120-925-758	平日 9:00~17:00
EBサービス (法人・個人事業主のお客さま)	0120-758-110	平日 9:00~18:00
中小企業および住宅ローンの金融円滑化全般	各お取引店	平日 9:00~17:00
	本部窓口	
キャッシュカード、印鑑、通帳をなくされた時、偽造キャッシュカードの被害にあった時のご連絡先	0120-758-790	24時間 365日
	各お取引店	
振り込み詐欺被害者救済法全般	ATMセンター	平日 9:00~17:00
	052-709-1567	
	0120-758-790	

名古屋銀行グループ連結子会社 (4社)

名 称	事 業 内 容	名 称	事 業 内 容
・名古屋ビジネスサービス(株)	現金の整理・精査業務など	・(株)名古屋カード	クレジットカード業務・保証業務など
・(株)名古屋リース	総合ファイナンスリース業務など	・(株)名古屋エム・シーカード	クレジットカード業務・保証業務など



絆をつくる、明日へつなく。



名古屋銀行

名古屋銀行 経営企画部 2019年6月発行
〒460-0003 名古屋市中区錦三丁目19番17号
TEL052-951-5911

名古屋銀行ホームページ

<https://www.meigin.com/>

